

# これからを生きてゆくために 『肥田舜太郎先生講演会』

## - 内部被曝を考える -

7月26日(木) 13:30~16:00 \*開場 13:00

「北上市文化交流センター“さくらホール” 中ホール」

参加費：500円 座席数に限りがございますので、参加ご希望の方は  
下記連絡先までご連絡ください。

託児スペースあり (ご利用希望の方は、人数制限がございますので事前にお知らせください)

問い合わせ先

TEL : 090-8782-7933 金野(コンノ) MAIL : info@hegood.jp

『<http://kokucheese.com/event/index/42072/>からも参加申し込み可能となっております』

「肥田舜太郎先生」 略歴

1917年(大正6年)、広島生まれ。

1944年より医師として広島陸軍病院に勤務。

広島市への原爆投下により自身も被爆、

直後から被ばく者救援・治療にあたる。

6,000人以上の被ばく者治療の体験をふまえて、

「原爆ぶらぶら病」と呼ばれる症状や、

低線量・内部被曝の影響に関する研究にも携わる。

2011年の東電福島第一原子力発電所の事故以降、

さまざまなメディアで発言するほか、

自らの経験と命の守り方を次世代に伝えるため

全国で講演活動を行なっている。

全日本民医連理事、埼玉民医連会長などを歴任、

現在は全日本民医連顧問、

日本被団協原爆被害者中央相談所理事長、

市民と科学者の内部被曝問題研究会名誉会長。

著書に、『ヒロシマを生きのびて』(あけび書房)、

共著書に『内部被曝の脅威』(ちくま新書)など



主催：放射線被曝から子どもを守る会・いわて <http://ameblo.jp/miraieforchildren-iwate/>

協賛団体：岩手県生活協同組合連合会、岩手県反核医師歯科医師の会

子どもたちの給食を考える会・いわて放射能から子どもを守る岩手県南・宮城県北の会

ドキュメンタリー映画上映ネットワーク関、子どもたちの未来を考えよう平泉の会

六ヶ所村ラブソディー岩手県南・宮城県北上映者の会(鍋の会)

放射能から子どもを守るプロジェクト・チーム奥州、里山生活学校

三陸・宮城の海を放射能から守る仙台の会(わかめの会)、こども未来ねっと

セシウム反対母の会、大地と子供を放射能汚染から守る会

放射性物質から子どもを守る会よこて、ママの願いネットワーク秋田県南